

UltraLight-Scenario

○○○○○

ケルベロスよ、導き給え

死者の遺体をめぐって、生者たちが振り回される。中華版ゾンビであるところの「僵尸」を取り扱った異色のシナリオだが、真っ当な警察モノとして楽しめる。

(掲載日：2016.6.15)

プレアクト情報

○○○

PRE-ACT INFO

■シナリオ基本情報

▼作者

ソエジマ (twitter : @fireblade_954)

▼プレイヤー人数

2～3人

▼想定プレイ時間

2時間

▼シナリオタグ

ストリート、警察、三合会

●UL シナリオ

本シナリオは「UL (超軽量) シナリオ」だ。UL シナリオについての詳細は以下のサイトを参照のこと。

http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/UL_NOVA.html

●シナリオレギュレーション

本シナリオの想定レギュレーションを以下に記載する。ただし、使用するデータの変更や RL が調整を行った場合、改めてレギュレーションを提示すること。

▼使用経験点

0～30点

▼達成値制限

制限なし。

ゲストデータの最大達成値は 21 である。

▼スタイル制限

特になし

■アクトトレーラー

キャスト作成の前に、以下のアクトトレーラーを読み上げること。これはアクトのイメージを膨らませるのに役立つ。

僵尸。風水の葬儀から外れた者の成れの果て。出生時と同様の姿でなければ、死後の旅に差し障る。
故に火葬は厳禁、理想は土葬。

今時 CD な話だが、拘るヤツらもまだまだいる。
道の教えに生きる中華マフィアだ。

その日、猟犬のもとに運び込まれた遺体。
それは死に方すらも選べない者の末路。
死者のために生者が踊る、物語の幕が上がる。

トーキョーNOVA THE AXLERATION 『ケルベロスよ、導き給え』

死者の運命を守るため
猟犬よ、喰らいつけ。

■キャスト作成

プレアクトシート（アクトトレーラー、ハンドアウトなど）を参考にキャストを作成すること。

●クイックスタート

本シナリオでは、以下のサンプルキャストを使用することを推奨する。

『①イヌ』：正義の猟犬（『TNX』p84）

『②イヌ』：監察医（『BTD』p60）

『③トーキー』：遊撃記者（『TNX』p88）

●特記事項

本シナリオはプレイヤーが2人の場合は『③トーキー』を削除して対応する。

●必要な神業

ゲストが使用する即死系神業だけでキャストが死亡するのを防ぐため、キャスト全体で1個以上の防御系神業を所持することを推奨する。

●主に使用する技能

本シナリオの情報収集で主に使用する技能は〈社会：警察、ストリート〉などである。

また〈社会：企業、メディア、軍事〉も使う局面がある（必須ではない）。

●N◎VAクルード

基本ルールに準じたルール処理と、N◎VAクルード（『CHM』P16）に準じたルール処理が併記されているので、状況に応じてどちらかのルールを選び、その指示に従うこと。

■キャスト間コネクション

以下の順番で取得すること。

『①イヌ』→『②イヌ』→『③トーキー』→『①イヌ』

アクトハンドアウト

各キャストには右記の設定が推奨・あるいは追加される。
キャスト作成時によくプレイヤーと相談すること。

各キャストには、以下の設定が推奨・追加される。

『①イヌ』：ブラックハウンド機動捜査課

『②イヌ』：ブラックハウンド機動捜査課

『③トーキー』：ジャーナリスト

①推奨スタイル：イヌ

SCENARIO HANDOUT

コネ：“駆逐官” 戌亥 瞳

推奨スト：理性

ヘイロンが要求した、とある遺体の引き渡し。ブラックハウンドが断った日から、三合会による警官連続襲撃事件が始まった。襲撃された“暴走課長”レイも戦線離脱。代理で指揮を執るのは“駆逐官”戌亥瞳。彼女が立てた作戦は、遺体を隠にしていたスラム街での大規模殲滅作戦。スラム街への被害を考えないのは、若手ながらもエリートらしい発想だ。

【PS：スラム街を守る】

②推奨スタイル：イヌ

SCENARIO HANDOUT

コネ：アリシア・スー

推奨スト：感情

真教スラム救世教会で働くアリシアは君の友人であり、「スラム街の弱者を守るため」という条件付きで情報をくれるニューロだ。そんな彼女が、サイバーサイコに殺された。彼女の変った遺言は「死んだら必ず火葬してほしい」。しかし君が遺言を叶えるよりも早く、ブラックハウンド上層部が彼女の遺体を持ち去って行った。

【PS：アリシアの遺体を守る】

③推奨スタイル：トーキー

SCENARIO HANDOUT

コネ：結城あや

推奨スト：理性

結城あやは激怒した。ヘイロンの重役が金を積み、マリオネットを動かそうとしていると言う。昨今話題の警官連続襲撃事件について、ヘイロンの意向に沿った記事を書き求めているが、その裏には何かがあるに違いない。トーキーの心を金で買おうとした企業には、痛い目にあってもらう必要がある。

【PS：ヘイロンのスクープを報道する】

RL用テキスト

TXT 4 RULER

■ストーリー

ヘイロンに何人もの重役を送り込んでいる夏家の名門、徐家。未だに真教よりも道教を信じる CD な家柄だ。そんな家に生まれたアリシア・スーは、汚れた金を稼ぐヘイロンと、自分の家が大嫌いだった。やがて家と縁を切り、真教スラム救世教会でレッドエリアの弱者のために生きることを選んだ。

そのアリシアが死んだ。実家を嫌う彼女の遺言は「サイパーウェアは売り払って教会に寄付。死体は火葬」というものだった。

一方、アリシアに一方的で偏執的な愛着を持つ妹・徐景風^{スー・ジンファン}は、アリシアの遺体を道教・風水のやり方に則って弔おうとした。さもなくば死後の旅に支障をきたすと考えていたからだ。しかし戸籍上の繋がりが切れているため、ブラックハウンドは徐家への遺体の引渡し

を拒否。徐景風は三合会を用い、力技での奪還を試みる。

かくしてブラックハウンドへの警官連続襲撃事件が発生するようになった。襲撃されたレイの代わりに指揮を執る“駆逐官”戌亥瞳の、レッドエリアへの被害を考えない強引な作戦に直面する『①イヌ』、友人・アリシアの遺体を囫に使われる『②イヌ』、ヘイロンからの圧力を受けるジャーナリスト『③トーキー』は、レッドエリアへの被害を抑えつつ、三合会と戦う事になる。

■クライマックスの条件

「●イベント4：猟犬の号令」が終了する。

オープニングフェイズ

OPENING PHASE

●オープニング1：暴走課長の憂鬱

シーンプレイヤー：『①イヌ』

登場：不可

◆解説

“疾風凶手” ジョルジュ・呉に襲撃されたレイが戦線離脱する。レイの口を通して状況の説明を行う。また、戌亥瞳を少しだけシーンに登場させるが、本格的なやり取りはリサーチフェイズの最初のシーンで行う。

◆描写

昨今発生している警官連続襲撃事件。ブラックハウンドのイヌが次々と被害に遭い、機動捜査課は調査にあたっていたが、逆に機動捜査課を率いる“暴走課長”レイは犯人の銃弾を受け、戦線離脱を余儀なくされた。

伝えたいことがあるレイは『①イヌ』を病院に呼び出した。レイが入院している病室に向かうと、病室から出てくる一人の女性。眼鏡をかけ、理知的だが冷たい印象を与える女性と『①イヌ』はすれ違う。

その直後、レイの病室から聞こえてくる怒声。

▼セリフ：“暴走課長”レイ

「なんなんだあのヤロー！ あんなヤツに機動捜査課のことがわかってたまるか！ ……あ、『①イヌ』、来てくれたか。悪い」

「今回の一件だけど。とある事件に巻き込まれた遺体

を、ブラックハウンドで保管した。ヘイロンの重役がその遺体を寄越せと言い出したんだけど、無関係な人間だから渡すわけにはいかない。すると今度は三合会が、遺体を渡すまで警官を狙い続けるとよ。そしてこれだ（包帯を見せる）」

「オレがやられたぐらいで機動捜査課はビビらない。ところが、今後は戌亥って女が指揮を執るとよ。今のところ、その遺体を囫にしてレッドエリアで殲滅作戦をするらしい。どれだけ被害が出ようと、Xランク市民（*1）だから関係ないってよ。相手が三合会だからって、Xランク市民への被害を考えないでいいってわけじゃない。オレはそう思ってる」

「メモリと言い、ああいうタイプは本当に融通が利かなくて腹が立つぜ。それでつい、声が大きくなっちゃって……」

◆処理

レイは『①イヌ』に10報酬点を渡す。

◆結末

「腹が立ったから、アイツに予算のことは伝えなかつた。この予算はお前が責任をもって、有効活用してくれ」

レイは『①イヌ』に、機動捜査課の予算に関するデータを渡す。

（*1）Xランク市民

「[TNX] p48 参照。*存在しない市民」とみなされるため、どれだけ巻き込まれて死傷者が出ても警察発表では「被害者0人」だ。

●オープニング2：再生しない火葬

Incinerate

シーンプレイヤー：『②イヌ』

登場：不可

◆解説

このシーンは前後半構成となる。

前半は『②イヌ』とアリシアが会話を行う。

後半はアリシアの遺体を持ち去られる。エキストラの口から、警官連続襲撃事件の作戦本部に持ち去られたと説明を行う。

◆描写1

真教スラム救世教会(*2)で働くシスターのアリシア・スーは君の友人であり、「スラム街の弱者を守るため」と言う条件で君に情報を提供してくれる腕利きのニューロだ。

アリシアの情報のおかげで事件が解決し、真教スラム救世教会に礼を言いに行った時のことだ。アリシアはいつも以上に真剣な顔で、君に遺言を告げた。

▼セリフ：アリシア・スー

「情報、役に立ったならよかったよ。私、レッドエリアの人が痛い目にあうの、許せないんだよね」

「最近思うんだ。レッドエリアの人の命は本当に軽く見られてる。この教会もカーライルの縄張りで、いつ何があるかわからない」

「もし私が死んだら、サイバウェアは全部ジャンク屋に売り払って売上は教会に寄付。他は火葬(*3)してほしいんだ」

「こんなこと、教会のみんなには話しにくくて。何かあった時のために、覚えておいてくれないかな」

◆描写2

アリシアが死んだ。レッドエリアのサイバサイコ(*4)がドラッグの過剰摂取で発狂し、振り回した武器に巻き込まれて死んだ。スラム街の子どもを庇っての最期は、彼女の生き方を表していた。

遺言を果たす日が来たのかも知れない。彼女の遺体が運ばれたというモルグに向かった。しかしそこに遺体はない。検視を担当するブラックハウンドの検察医が君に声をかけてきた。

▼セリフ：検察医（エキストラ）

「先ほどの遺体ですか？ なんでも警官連続襲撃事件の作戦本部が必要みたいで、押収していきました」

「押収していった人は……そうそう、戌亥瞳さんですっけ。警官連続襲撃事件の指揮を執るらしいですよ」

◆結末

「何かあったら連絡しろと言っていました。相談してみたらどうですか？」

検察医は『②イヌ』に、作戦本部のアドレスを渡す。

●オープニング3：元“レトロアイドル”、怒る

シーンプレイヤー：『③トーキー』

登場：不可

◆解説

結城あやが説明。マリオネット本社に対してヒロンが特定の意図がある記事を書くように迫ってきたこと。マリオネット本社はその圧力に負け、上層部は従うつもりでいること。結城あやとしては従うつもりはなく、会社に逆らってもヒロンがそうしてくる裏をとるつもりでいることを話す。

このシーンで『③トーキー』に【徐景嵐】の名前を出す。

◆描写

「よくきてくれたわね。ありがとう、『③トーキー』」

結城あやは『③トーキー』を微笑みながら編集室に招き入れた。しかしその目は笑っていない。

▼セリフ：結城あや

「最近話題の警官連続襲撃事件のこと。あの事件、実は三合会とブラックハウンドの間でやり取りがあるそうよ。とある遺体を三合会に引き渡すまで警官連続襲撃事件は終わらないって。まあここまでは、噂になってたからあなたも知ってるかもしれないわね」

「ヒロンの偉い人で徐景嵐って人がいるんだけど。『さっさと遺体を渡してしまえ。その労力で警察は仕事をしろ』って社説を書けて、うちの上層部にお金を積んだらしいの。で、上の方からそういう記事を書けて。あなたならどうする？」

「私だったら、ヒロンがそんなこと言うなんて怪しいと思うわ。絶対裏がある。それに……そんなやり方、許せない」

◆処理

『③トーキー』に3報酬点を支払う。

◆結末

「あなたがやってくれるなら、徹底的に応援するわ」

結城あやはそういい、サポートを約束してくれた。

(*2) 真教スラム救世教会

『TNX』p48 参照。カーライル・シンジゲートの支配区域。

(*3) 火葬

真教において遺体をどう処理するかは、遊ぶ人間の数だけ答えがある。本シナリオにおいては「遺体を残さないこと（土葬などされないようにすること）」が重要となり、アリシアが求めているのはその部分だ。真教のやり方に則っているかはそれほど重要ではない。

(*4) サイバサイコ

今回のシナリオには特に名前や素性は出てこない。プレイヤーが迷うようなら、そのことは伝えてしまう。

リサーチフェイズ

RESEARCH PHASE

●イベント1：三つ首、足並み揃わず

条件：リサーチフェイズ最初のシーン

シーンプレイヤー：『①イヌ』

登場：〈社会：警察〉／SR：ホワイト

※『②イヌ』は自動登場。

◆解説

戌亥が殲滅作戦を『①イヌ』『②イヌ』に説明。

◆描写

警官連続襲撃事件は機動捜査課の管轄だった。レイから指名された『①イヌ』と、アリシアと顔見知りの『②イヌ』が会議室に揃って^{いるいひとみ}いることを確認すると、機動捜査課にやってきた女・戌亥^{いぬいひとみ}は挨拶もそこそこに話を切り出した。

会議室が薄暗くなり、正面の表示板では殲滅作戦のシミュレーション結果が映し出される。

▼セリフ：戌亥^{いぬいひとみ}

「レイ課長が戦線離脱の間、私が指揮を執ることになりました。戌亥^{いぬいひとみ}です。早速ですが今後の対応についてです」

「今回の事件ですが、ヘイロンがブラックハウンドに対し、アリシア・スーの遺体の引き渡し交渉にきたところから始まりました。ブラックハウンドはこれを断ったところ、三合会が警官連続襲撃事件を引き起こします。これに屈するわけにはいきません」

「よって彼らとの取引に応じるふりをします。具体的にはこの地域で引き渡すふりをしつつ、この一帯を閉鎖。その後、この地域にいる三合会を一掃します」

◆結末

「……この区域には市民は存在しません。よって徹底的に行うように、と上層部の命令です。異論は認めません」

会議室の表示板に記されているのは、レッドエリアの一区画。シミュレーション動画では、その被害に言及していない。

「殲滅作戦は機装対策課（*5）と組織犯罪課（*6）の合同チームで行います。『①イヌ』さんは過去にレイ課長が収集したデータのまとめを。『②イヌ』はアリシア・スーについて調査し、報告してください」

そして戌亥は表情を変えずに告げると、会議室から出て行った。

●イベント2：嵐の前の静けさ

条件：【徐景嵐】^{スー・ジョン}のリサーチを終えた

シーンプレイヤー：『②イヌ』

登場：〈社会：ストリート〉／SR：イエロー

◆解説

徐景嵐が『②イヌ』と接触し、話を聞き出そうとするシーン。このシーンでは、徐景嵐が〈知覚〉〈霊査〉（*7）の判定を行う。プレイヤーに対して「死体の偽物を用意するなどしても通用しない」と言うことを伝える。

◆描写

『②イヌ』を訪ね、アリシアそっくりの女性が部下を連れてやってきた。

「はじめまして、『②イヌ』さん。私の名前は徐景嵐。アリシア・スーの妹よ」

そっくりだが、彼女は全てが違った。蠱惑的な雰囲気も、纏った高級スーツも違う。快活な雰囲気、安物の作業着のアリシアとは違うものの、そっくりだった。

▼セリフ：徐景嵐

「敵対するつもりはないの。『②イヌ』さんは姉さんと仲が良かったんでしょ？ だから『②イヌ』さんとお話しておきたい」

「私に協力してくれないかしら。このままだと姉さんは鬼になってしまうわ。だから正しく葬ってあげたいの。姉さんを取り戻したい。必要なら、これを使ってくれてもいいの（『②イヌ』の目の前に、5報酬点の入ったクレッドクリスを置く）」

「ねえ、わかるなら教えて。何故姉さんは家を捨てて、薄汚れたスラム街なんかに行ったの？ 私は姉さんのためなら、家も会社も捨てられるわ。でもカウントされない命のためになんか、捨てることできないわ」

◆処理

その後、徐景嵐は〈知覚〉〈霊査〉の判定を行う。

◆結末

「それにしても……かわいそうに、姉さん。未だに冷たい氷の中にいるのね」

徐景嵐は目を瞑り、不意につぶやいた。言うことは間違っていない。ブラックハウンドは遺体を引き渡すのは何かあった時の最後の手段と考え、念のために埋葬はせず、冷凍して腐敗防止の処理をとっていた。

「真教のやり方は風水に則ったものではない。とは言え、今回に関しては礼を言うわ。姉さんの体が腐らずに済むもの」

徐景嵐は席を立ち、去り際に告げる。

「……私と姉さんは繋がっているの。下手なことをしてもわかるから、およしなさい」

（*5）機装対策課

所謂 SWAT（特殊火器戦術部隊）に当たるセクション。詳細は『GamersField 19th Vol.5』参照。

（*6）組織犯罪課

犯罪組織への対処を行うセクション。詳細は『GamersField 13th Vol.1』参照。

ブラックハウンドに関する最新の資料である『GamersField 19th Vol.5』には特に記載がないが、本シナリオでは存在するものとして扱う。

（*7）〈知覚〉〈霊査〉

『TNX』p218 参照。対象（この場合はアリシア）の様子を知ることができるスタイル技能。

●イベント3：説得

条件：【殲滅作戦】のリサーチを終えた

シーンプレイヤー：『①イヌ』

登場：〈社会：警察〉〈コネ：戌亥瞳〉／SR：ホワイト

◆解説

【殲滅作戦】のリサーチを終えることで、「駆逐官」戌亥瞳は説得が可能だと判明する。このシーンでは戌亥の説得に成功すると、レッドエリアの人間を巻き込まない方法を検討する。

◆描写

ブラックハウンド本部。課長代理として新たに戌亥に与えられた部屋の手元は、深夜でも消えることはない。

「……レッドエリアを巻き込むなんて……しかし、このやり方が一番正しいんだ。これは仕方がないんだ……」

目には涙を浮かべ、悲痛な表情を浮かべている。彼女もまた、心からこの作戦を望んでいるわけではないようだ。

『①イヌ』が声をかけると、戌亥は慌てて目をこすり、眼鏡をかけなおすと『①イヌ』のほうを振り向く。

▼セリフ：“駆逐官” 戌亥瞳

「こんな顔ですまない。徹夜が続いていてな。上層部も無茶を言う。遺体に何かあっては面子が傷つく。持ち込まずに遂行しろと……IDのない市民より、IDのある死んだ人間が大切なさ。しかし彼女はウェットじゃないから、偽物を用意してもIDやハッキングでわかるかもしれない。説得の材料を揃えていたところさ」

「今更作戦を止めろ？ 何を言っているんだ。これは上層部が決定したことだ……今から覆すことなんかできるものか」

「……私だって、レッドエリア出身だ。あそこの人たちを巻き込みたくはない！ しかし……これが組織なんだ……」

◆処理

説得は〈交渉〉〈心理〉〈社会：警察〉〈コネ：“駆逐官” 戌亥瞳〉で目標値10に成功すれば、戌亥は『①イヌ』に提案を行う。

（クルードの場合は【感情】による劇的な成功となれば提案を行う）

判定に成功すると、戌亥は密かに『①イヌ』たちを現場に送り込むこと、作戦開始を10分間遅らせること、その10分の間に現場に訪れる三合会の人間を一掃することを提案する。

◆結末

「1つだけやり方がある。私が何とか、君たちが現場にいられるように手配する。作戦開始も10分だけ遅らせる。その10分間で、三合会の連中を君た

ちで制圧してほしい。そうすれば殲滅作戦の前に解決する。できるか？」

『①イヌ』が答えたらシーンを終了する。

●イベント4：獵犬の号令

条件：「●イベント3：説得」の次のシーン

シーンプレイヤー：ルーラーシーン

登場：不可

◆解説

ルーラーシーン。

戌亥がキャストたちのために時間を稼ぐ。

◆描写

「来ました！ 時間通りです。三合会と思われる連中が廃工場に入りました」

取引に指名された場所は、レッドエリアの廃工場。ブラックハウンドの監視部隊が指揮官に向かって報告する。

「では戌亥君。そろそろ殺るかね」

その時、区画を封鎖していた封鎖部隊から報告が入る

「A-2 区画よりヘッドクォーターへ。スラムの住民が騒ぎ始めました。ここを封鎖するなんて聞いていない」

「B-2 区画よりヘッドクォーターへ。同じく」

司令官は声を荒げる。

「放っておけ！ 当初の予定通り淡々とこなせ」

「指揮官、最悪のケースは逃げられることです。封鎖は確実にやるべきでしょう。突入よりも外堀を埋めるのが先決です。私が封鎖部隊の指揮を執ります」

「なるほど……わかった。戌亥君、君に任せる」

司令の発言を聞き終わると、戌亥は歩き出した。

「各員へ伝達。予定時間より遅れるが、10分後に突入部隊は予定通り突入せよ。封鎖部隊は確実に封鎖を行え。何人たりとも区画の外に出すな」

戌亥は静かに、しかし力強く警察無線に語り掛ける。

「『ケルベロスの葬送作戦』、開始せよ」

その声は、『①イヌ』たちにも届いていた。

◆結末

[SPS：三合会を殲滅する]をキャスト全員に配布する。描写を終えたらシーン終了。

■情報項目

リサーチフェイズ開始時に調べることが出来る情報項目は以下のとおり。

全員共通：警官連続襲撃事件

『①イヌ』：“駆逐官” 戌亥瞳

『②イヌ』：アリシア・スー

『③トキー』：徐景嵐

なお情報項目名の頭にある記号は、N◎VA クルードにおいて、その情報を「能力判定」で調べる場合に使用するスートを表している。

各情報の数字は通常の判定での目標値、() 内の文字はN◎VAクルードでの目標となる結果序列だ。

(成：通常の成功／劇：劇的な成功／A：決定的成功)

◆警官連続襲撃事件

〈社会：ストリート、警察、メディア〉

7 (成) ブラックハウンドの刑事が立て続けに襲撃されている事件。三合会より、アリシア・スーの遺体の引き渡しが終わるまで続けると声明が出ている。

9 (成) 三合会との繋がりを噂されるヘイロンが一枚噛んでいるが、表沙汰にはなっていない。

11 (成) ヘイロンから遺体の引渡要求及び《買収》があった時点と、その後三合会からの声明が出た時点で暴力や買収には屈しない(*8)体制を取っており、言い換えればどれだけ被害が出ようとも、警察の面子は守るつもりでいる。

13 (成) 率いているのは三合会の凶手【“疾風凶手” ジョルジュ・呉】。

◆“駆逐艦” 戌亥瞳

〈社会：警察〉〈コネ：“駆逐艦” 戌亥瞳〉

7 (成) 負傷した“暴走課長” レイの代理で指揮を執る。本来は組織犯罪課。

9 (成) 若い故に現場の経験は乏しいが、将来を嘱望されているエリート。

11 (成) レッドエリア出身。正義の猟犬に憧れて入隊を目指すも射撃や格闘術の素養がなく、対テロ・非合法組織に対する制圧作戦に関する論文や頭脳面が評価されて入隊、“駆逐官”の異名を持つようになった。

13 (成) 遺体を囫にした【殲滅作戦】を立案しているが、その内容を機動捜査課には説明していない。

♣アリシア・スー

〈社会：ストリート〉〈コネ：アリシア・スー〉〈電腦〉

7 (成) 真教スラム救世教会で働くシスター。「弱者を助けるために」という条件で情報を提供してくれるニューロでもある。

9 (成) スラム街にきた当初はウェットだったが、やがてウェットをやめ、テックアーム(*9)などのサイバウェアをインストールした。自分が死んだらサイバウェアはジャンク屋に売り払い、死体は火葬して欲しいと遺言を残している。

11 (成) ヘイロンの重役の娘だが、ドラッグや非法手段で稼ぐヘイロンと自分の家を非常に嫌っていた。真教スラム救世教会で働く際に縁を切り、反発するようにウェットをやめ、死後も家とか関わるつもりはない。

13 (成) 【徐景嵐】と言う双子の妹がいる。

◆徐景嵐

〈社会：ストリート、企業、メディア〉

〈コネ：アリシア・スー〉

7 (成) ヘイロン重役。道教を信じる家の教えを色濃く受けている。道教・風水の方法で埋葬されない遺体は僵尸(*10)になると信じているため、姉のアリシアの遺体を取り戻し、風水的な正しい方法での埋葬に拘っている。

9 (成) 姉に対して偏執的なこだわりがある。騒動が大きくなればヘイロンの重役の座も危うくなるが、それを捨ててでも姉を取り戻すため、主に三合会を動かしている。

11 (成) アリシアの戸籍が徐家から外れているため、親族でもない景嵐には受け取ることができない。《買収》も行ったが、打ち消されている。そのため強硬策として三合会を動かし、マスコミ業界にも圧力をかけ、ブラックハウンドから遺体を奪い取るつもりでいる。

13 (成) アリシアと仲が良かった人間のことが気になっている。『②イヌ』に会いに行くつもりで動いている。『②イヌ』のアドレスを得る。

(*8) 暴力や買収には屈しない体制

徐景嵐は遺体引渡要求に《買収》を使用しているが、ブラックハウンド側は組織犯罪課の戌亥に情報収集等をさせる形で《完全偽装》を使用し、打消している。その後は三合会からの暴力による事件に発展するが、暴力を背景にしたテロに応じないのと同様、ブラックハウンドの面子にかけて、捜査官やXランク市民にどれだけ犠牲が出ても応じるつもりはない。

(*9) テックアーム

『TNX』p242 参照。腕に埋め込む医療器具一式。

(*10) 僵尸

道教では死後の旅が存在し、出生時と同じ形で埋葬しなければ無事に旅ができず、僵尸になると言う考え方が一部に存在する。ニューロエイジにはサイバウェア (特にアーティフィシャルボディ) が存在するが、本シナリオの徐景嵐はその点には拘らず、可能な限り損傷が少ない状態で遺体を持ち帰ることが大切だと考えている。そのため『②イヌ』への「サイバウェアは売り払って欲しい」という遺言とはバッティングが発生する。

♥ “疾風凶手” ジョルジュ・呉

〈社会：ストリート、警察〉

〈コネ：三合会の関係者（ジミー場など）〉

- 8（成） 三合会の凶手。ヘイロンの重役【徐景嵐】
の命令で、アリシア・スーの遺体の引き渡
しが終わるまで【警官連続襲撃事件】を続
けるつもりでいる。
- 10（成） パンブルビーを駆る神出鬼没の運び屋（カ
ゼ）。機動力を活かしての荒事を得意とし、
どんな包囲網も強引に脱出する（*11）。
- 12（成） 《不可触》を使用しており、足取りの特定が
できない。しかし遺体の引き渡しの場所
には必ず現れるはずだ。

♣ 殲滅作戦

〈社会：ストリート、警察、軍事〉

〈コネ：“駆逐艦” 戌亥瞳〉

- 8（成） ブラックハウンドの立場として、遺体を引
き渡すことを公にはできない。そのため、
レッドエリアで非公式に遺体を渡すと告げ
て三合会をおびき出し、殲滅する作戦。
- 10（成） 確実に仕留めるためにレッドエリアの一區
画を封鎖し、作戦期間中は人員の往来を不
可能にする。そのため、区画内のXランク
市民に死傷者が出ると見られているが、そ
の被害は度外視されている。
- 12（成） 情報漏洩を防ぐため、レッドエリアの住民
にもこのことは伝えられていない。
- 14（劇） 上層部の命令で作戦を進めているが、戌亥
自身もこの方法には疑問を感じている。説
得が成功すれば、何らかの抜け道を提案す
る。

（*11）どんな包囲網も強引に
脱出する

ジョルジュ・呉が《脱出》を
残している限り（さらに徐景嵐
に《ブリーズ》が残っている限
り）、どれだけ包囲しようとも
殲滅作戦は失敗する。一番確実
なのは、ジョルジュ・呉及び徐
景嵐と対面した際に攻撃を加え
てこれらの神業を消費させるこ
とであり、それが可能なのは
キャストたちだけだ。この知識
がプレイヤーレベルで求められ
るのであれば伝えてしまうこ
と。

No Image

▼設定

「レッドエリアを守るためにも、力が必要なんだ……」

20代中盤女性。メガネをかけた理知的な
外見。レッドエリア出身。Xランク市民を
守るためにブラックハウンドに入隊し、出世
することでブラックハウンドの方向性を変え
られないかと模索しているが、出世するため
にXランク市民を犠牲にしなければならな
いギャップに頭を悩ませている。

▼神業

《完全偽装》は徐景嵐の《買収》の打消に
使用済。状況に応じて、必要であれば《ファ
イト》《制裁》はキャストのために使う。

I “駆逐官” 戌亥瞳

ミストレス、クグツ〇、イヌ●

No Image

▼設定

「あんな家、大嫌いよ。汚いお金なんていらないわ」

20代後半女性。飾り気のない雰囲気。服
装は常に作業着。徐景嵐と同じ顔立ち。

夏の名家の令嬢。ヘイロンとヘイロンの重
役を輩出してきた自分の家が、弱者を食い物
にして稼いだ金で裕福な生活をしていること
に嫌気がさし、家と縁を切ってスラム街の弱
者を助ける生き方を選んだ。

▼神業

使用しない。

I アリシア・スー

ニューロ（エキストラ）

クライマックスフェイズ

CLIMAX PHASE

● DIRGE OF CERBERUS

◆解説

決着をつけるシーン。場所はレッドエリアの廃工場だ。カット進行が発生する。

◆描写

「『ケルベロスの葬送作戦』、開始せよ」

戌亥は静かに、しかし力強く警察無線に語り掛けたその声は、警察無線を通して『①イヌ』たちにも届いていた。警察関係者にしか聞こえない周波数の通信網だ。

廃工場の中央、横たわるアリシアの遺体は冷凍カプセルに横たわったままだ。その脇で待つ『①イヌ』たちに向かって、足音が近づいてくる。やがて足音の主、徐景嵐とその取り巻きが姿を現す。

「あら……ブラックハウンドの人間はあなたたちだけ？」

そのすぐ傍らにいる、バンブルビーを引く長身瘦躯の男が徐景嵐に耳打ちする。

「景嵐姉さん、やはり罠だ。廃工場回りのスクワッターどもも、ハウンドの連中の変装だ」

「そう。でも呉、あなたなら私と姉さんを連れて脱出できるでしょう？ それに」

率いている三合会の連中に、背中越しに徐景嵐は告げる。

「今日連れてきたあなたたちは一騎当千。逆にブラックハウンドの殲滅、できるわよね」

男たちはサメのように嗤った。

▼セリフ：徐景嵐

「私、西洋の文化は詳しくないけど……^{ケルベロス}地獄の番犬にしては、首が足りないんじゃないかしら」

「『②イヌ』に）姉さんはあなたに預けておけないわ。所詮はイヌね。姉さんの死後の旅を邪魔しないで頂戴」

「『③トーカー』に）あなたは……ジャーナリスト？」

まったく、素直に私たちの望む記事を書けばいいのよで、あなたはいくらほしいの？」

▼セリフ：“疾風凶手” ジョルジュ・呉

「やれやれ。景嵐姉さんのワガママも困ったものだが……もう少し付き合ってやるか」

「『①イヌ』に）“暴走課長” サンは元気か？ 対して歯応えなかったぜ。アンタは楽しませてくれるんだろうな！」

◆カット進行

敵は“疾風凶手” ジョルジュ・呉と三合会の戦闘員（20人。3レベルカタナトループ）。プレイヤーが3人の場合は徐景嵐も戦闘に加える。キャストは全員1つのエンゲージとし、そこから近距離の1つのエンゲージにジョルジュ・呉、三合会の戦闘員、徐景嵐がま

まる。

クルードではトループは戦闘に参加しない。

◆結末

全員倒せば戦闘終了。

N◎VAクルード用データ

Ⅰ “疾風凶手” ジョルジュ・呉

「飼い犬め。狼に勝てると思うなよ」

20代前半男性。長身瘦躯。物静かだが刻質な雰囲気。血と硝煙の匂いを隠さない。

ホバーバイクを使った予測不可能な動きと機動力を活かし、暗殺を行う三合会の若手凶手。

徐景嵐のやることについては、迷惑で自分勝手だと思いつつも、これをきっかけに自分がのし上がるチャンスだと感じている。

▼スタイル

カゼ◎、カゲ●、レッガー

▼神業

□不可知 □脱出 ■不可触

▼カット進行で行うスタイル判定

◆カゲ：射撃攻撃

オートマチックピストルによる射撃攻撃。

◆レッガー：射撃攻撃

自分の身体の安全を顧みない突撃。

♥カゼ：白兵攻撃

速度を付けた体当たりによる白兵攻撃。

N◎VAクルード用データ

Ⅰ 徐景嵐

「姉さん……冷たい思いをさせてごめんなさい」

20代後半女性。轟動的な雰囲気。高級ブランドのスーツを纏う。アリシア・スーと同じ顔立ち。

夏の名家の令嬢。真教が主流のニューロエイジにおいて、道教の戒律を厳しく守る家に育った。大好きな姉を風水に則った方法で埋葬せねば巨戸になると信じており、例えヘイロンのエグゼク座を捨てても姉を助けるつもりでいる。

▼スタイル

マネキン◎、エグゼク●、マヤカシ

▼神業

□ブリーズ ■買収 □守護神

▼カット進行で行うスタイル判定

◆マヤカシ：射撃攻撃

及び取り巻きと同調し、攻撃をサポートする。

◆マネキン：射撃攻撃

及び取り巻きと応援し、攻撃をサポートする。

◆エグゼク：社会攻撃

経済力を用い、キャストの帰る場所を失わせる。

エンディングフェイズ

ENDING PHASE

● Mission Complete

◆解説

エンディングフェイズ最初のシーン。戦闘直後の描写となる。共通のエンディングとして扱う。

◆描写

戌亥が約束した時間は10分。その刻限が迫ってきた。

「戌亥さん。突入準備できました」

「ああ。刻時まで待て」

追いつめた標的を逃がすわけにはいかない。そのため、この区画の人間は全て掃討することになる。それは『①イヌ』たちであっても例外ではない。

戌亥は『①イヌ』への個別回線を開いた。他のブラックハウンドには聞こえない専用回線だ。

▼セリフ：戌亥瞳

「『①イヌ』、まだなの？ もうすぐ制圧部隊が突入してしまう！」

「終わったの……？ わかったわ。こちら動きを変更するわ」

◆結末

「状況が変わりました。工場内は既に制圧済です。突入を行う必要はありません」

戌亥は制圧部隊を押しとどめると、数名の刑事とともに廃工場に入ってくる。

『①イヌ』たちが現場にいるのであれば会話が発生するだろう。あるいは三合会の関係者だけが転がっていることもある。演出はプレイヤーと相談すること。

個別のエンディングは以下の通り想定している。

▼『①イヌ』

「私、今回の件で学んだわ。ブラックハウンドが誰のためにあるのかって」

事件が終わると、戌亥は機動捜査課から組織犯罪課に戻る。オープニングとは違い、『①イヌ』への対応も多少柔らくなる。今後は外部から機動捜査課を手助けしてくれるだろう。

また、レイも復帰する。戌亥との一件を報告すると、レイはメモリを引き合いに出しながら話す。
「やっぱりな！ ああいうタイプはちゃんと話せばわかってくれるんだよ。メモリもそうだったしな」

▼『②イヌ』

事件が済めば、アリシアの遺体はIDのある市民として処理される。

『②イヌ』が望むのであれば、遺言通りに火葬して

弔うことができる。教会で働く人間や、アリシアに助けられてきたスラム街の弱者が参列するだろう。

▼『③トーキー』

「ありがとう。よくやってくれたわ。上層部には怒られたけど、私たちはこれぐらいやらなくちゃね」

あらゆる妨害があったとしても『暴露』は望む記事を書き報道できる。

その結果に応じて結城あやが今回の仕事をねぎらう。



このシナリオについて

●シナリオのコンセプト

本シナリオは、基本的に同じアクトに同卓することがないブラックハウンドのイヌのキャスト同士が顔を合わせるシチュエーションを狙ったシナリオだ。ブレイクグループの中で立場は近いのに顔を合わせないキャスト同士の交流や、「キャストとして」最後まで事件解決に動くイヌの関係性を意識すると遊びやすい。

●時系列

本シナリオのオープニング前の時系列は以下の通りとなる

アリシアと『②イヌ』の交流→アリシアが死ぬ→ヘイロン（徐景嵐）によるブラックハウンドへの遺体引渡要求（『買取』の使用）→要求の拒否（戌亥の『完全偽装』）→警官連続襲撃事件の発生→レイの負傷及びメディアへの圧力発生

●道教について

本シナリオでは道教・風水の教えへの拘りが敵ゲストの動機となっているが、舞台装置以上のものではなく、詳細は必要ではない。何よりアストラルシナリオではなく、イヌのシナリオだ。「敵ゲスト側の拘りで遺体が必要」「『②イヌ』は遺言にあるとおり遺体を渡せない」「ブラックハウンドとしては立場上遺体を渡せない」という点だけが必要で、それ以上の情報は必要ない。道教・風水にこだわらず気楽に進行しよう。なに、道教と言ってもニューロエイジだ。都合よく、色々と変わっていることはあるだろう。

“疾風凶手” ジョルジュ・呉

カゲ○、カゲ●、レッガー

▼設定

「飼い犬。狼に勝てると思うなよ」

20代前半男性。長身瘦躯。物静かだが鋭舌な雰囲気。血と硝煙の匂いを隠さない。

ホバーバイクを使った予測不可能な動きと機動力を活かし、暗殺を行う三合会の若手凶手。

▼神業

☐不可知 ☐脱出 ☒不可触

▼能力値 / 制御値

♠理性: 7 / 13 ♣感情: 3 / 12

♥生命: 7 / 12 ♦外界: 5 / 11

▼戦闘データ

【CS】 8 【AR】 1

【防御力】 S:2 / P:3 / I:4

▼一般技能

2 ♠♥♦ ★白兵

2 ♠♥♦ ★操縦: 地上車両

▼スタイル技能

2 ♠♥♦ ロケットスタート (TNX196)

3 ♠♥♦ 鉄砲玉 (TNX212)

2 ♠♥♦ †死点撃ち (TNX209)

▼アウトフィット

・MP21.....電:12 / 隠:12 (TNX234)
攻:P+5 射:近 オートマチックピストル。

・ブラックライダー.....電:12 / 隠:5 (TNX238)
防(S/P/I):1/2/2 ライダースーツ。

・ハンブルビー.....電:15 / 隠:- (TNX246)
攻:H+5 SF:2 防(S/P/I):1/1/2
地上2メートルまで上昇可能なエアロバイク。

・エクスパナー.....電:15 / 隠:- (CTL113)
〈ロケットスタート〉の効果に+2。

▼戦闘プラン

セットアップで〈ロケットスタート〉を使用。【CS】に+6する。

メジャーアクションでは〈射撃〉〈死点撃ち〉〈鉄砲玉〉を組み合わせる攻撃。攻:X+11。

〈不可知〉は攻撃に、〈脱出〉は防御に使う。

徐景嵐

マネキン○、エグゼク●、マヤカシ

▼設定

「姉さん……冷たい思いをさせてごめんなさい」

20代後半女性。蠱惑的な雰囲気。高級ブランドのスーツを纏う。アリシア・スーと同じ顔立ち。

夏の名家の令嬢。真教が主流のニューロエイジにおいて、道教の戒律を厳しく守る家に育った。大好きな姉を風水に則った方法で埋葬せねば僵尸になると信じている。

▼神業

☐ブリーズ ☒買収 ☐守護神

▼能力値 / 制御値

♠理性: 7 / 13 ♣感情: 7 / 13

♥生命: 3 / 10 ♦外界: 5 / 12

▼戦闘データ

【CS】 8 【AR】 1

【防御力】 S:0 / P:0 / I:0

▼一般技能

2 ♠♥♦ 知覚

3 ♠♥♦ 自我

2 ♠♥♦ コネ: ジョルジュ

▼スタイル技能

2 ♠♥♦ 霊査 (TNX218)

3 ♠♥♦ 迷宮 (TOS102)

2 ♠♥♦ †人使い (TNX195)

▼アウトフィット

・アリシアと同じ外見.....電:- / 隠:- (BHD117)
トレードマーク相当品 受ける肉体・精神ダメージ-2

・ウェット.....電:- / 隠:- (TNX258)
サイバーウェアを一切取得していないことを表すバックグラウンド。

▼戦闘プラン

セットアップで〈自我〉〈迷宮〉を使用。対象はもっとも【CS】が高いキャスト。【CS】-[判定に使った札]する。メジャーアクションでは〈コネ〉〈人使い〉を行う。ジョルジュの【AR】+1し、【CS】が0になっている場合、元の数値に戻す。

〈ブリーズ〉〈守護神〉は防御に使う。

三合会戦闘員

カタナ3レベルトループ (人数: 20人)

▼設定

「俺たちは猪のままでは死ねない。狼になる」

“疾風凶手” ジョルジュ・呉に率いられる命知らずの荒事屋たち。遺体の奪回作戦が成り上がるチャンスだと認識しており、命懸けで任務を達成しようとする。

▼能力値 / 制御値

♠理性: 5 / 7 ♣感情: 3 / 7

♥生命: 6 / 8 ♦外界: 5 / 6

▼戦闘データ

【CS】 3 【AR】 1

【防御力】 S:3 / P:4 / I:4

▼一般技能

3 ♠♥♦ 白兵

▼スタイル技能

3 ♠♥♦ 居合 (TNX204)

3 ♠♥♦ ハヤブサ (TNX204)

3 ♠♥♦ 無風剣 (TNX204)

▼アウトフィット

・柳葉.....電:13 / 隠:9 (CTL92)
攻:S+5 受:2 射:至近

・天玄衣.....電:15 / 隠:14 (CLT97)
防(S/P/I):3/4/4 色鮮やかな戦闘用長袍。

▼戦闘プラン

セットアップで〈ハヤブサ〉を使用。【CS】+[判定に使用したカードの数字]する。

メジャーアクションでは〈白兵〉〈無風剣〉で攻撃。達成値+3。攻+8。

■本作品について

本作品は、株式会社エンターブレインより刊行された『トーキョーN◎VA THE AXLERATION』や、その関連商品を取り扱った二次著作物（シナリオデータ）です。

『トーキョーN◎VA THE AXLERATION』とその関連商品、および『ゲーマーズ・フィールド誌』は、有限会社ファースト・アミューズメント・リサーチの著作物です。

本書の内容はフィクションであり、実在する歴史上の人物、団体、地名などとは一切関係がありません。

また、本書は特定の思想、信条、宗教などを擁護あるいは非難する目的を持って書かれたものではありません。

■利用規定

本作品は無料で自由にアクトに利用することが出来ます。

ただし、シナリオを使用した際には必ず、作者にシナリオやアクトの感想を送ってください。

シナリオ製作者にとって、なによりの励みは感想を貰えることです。

ホームページ (http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/UL_NOVA/html) の各シナリオのダウンロードボックス内のツイートボタンを押し、感想ツイートを投稿してください。

(このため、本シナリオを使用するには twitter アカウントが必要になります)

また、シナリオの利用の際には以下の規約をお守りください。

- ① シナリオの著作権は各シナリオの作者にあります。
- ② シナリオの再配布、商用利用はご遠慮ください。
- ③ 投稿されているシナリオを利用したリプレイやプレイ動画の公開、あるいはコンベンションイベントでの使用など、特殊な使い方に関しては事前に作者に連絡を取り、可否を確認してください。

トーキョーN◎VA THE AXLERATION 投稿型シナリオ共有サイト

NeuroCrowD

投稿シナリオ No.UL006 『ケルベロスよ、導き給え』

発行日：2016.6.15

執筆（著作権者） ソエジマ

イラスト なし

企画 ニューロ／CD製作委員会

DTP まだら牛

素材 Z-design

連絡用メールアドレス：dapple_ox@gmail.com

サイトURL：http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/UL_NOVA.html